

る事故災害において、これに万全を求め、町内でのような災害が起きようとも「一人の犠牲者も出さない」覚悟で臨みたいと思っております。

次に、第三として、「健康づくり」であります。

生涯にわたり、社会に参画し、いきいきと人生を送るためには、年齢にかかわらず、健康で自立した暮らしができることが重要です。社会の活力の増進や、社会保障費の削減と町民負担の軽減にもつながることから、疾病の早期発見、早期治療にとどまらず、自らが積極的に健康づくりに取り組み、生活習慣の見直しを行うなど疾病を予防し、健康レベルの向上を図り、健康寿命の延伸を目指す必要があります。

こうしたことから、健診の受診率を高めるとともに、健康づくりに必要な情報の提供を行い、住民と行政が協力しながら、健康寿命を延伸させることが何よりも「幸せに暮らすこと」であります。

さらに健康づくりと共に、これまでの全国一律の基準による支援を、各自自治体がそれぞれの地域実情に応じた仕組みに見直す『介護予防・日常生活支援総合事業』を新たに実施することにより、住民の皆様などが主体となり、多様なサービスを充実させていくことで、地域の支え合い体制を強化し、支援が必要な高齢者に効果的で効率的なサービスを提供できる体制を推進してまいります。

これら3つの重要課題への取り組みと、私が従来から推進してまいりました地域に密着した事業を中心に、総合計画および総合戦略に掲げた事業は優先的に実施し、『誰もが主役になれる町』そして『幸せに暮らせる町』の実現に向け、積極果敢に課題解決に取り組んでまいりますので、町民各位のなお一層の御支援、御協力をお願いいたします。

再編交付金で事業を実施しました

平成19年度から「駐留軍等の再編の円滑な実施に関する特別措置法」第6条の規定により、在日米軍再編による住民生活の安全に及ぼす影響が増大する市町村に対し、公共施設の整備、住民生活の利便性向上や産業の振興に寄与する事業を対象に、国から再編交付金が交付されています。周防大島町には平成28年度に2億2,705万9千円が交付され、次の事業を実施しました。

○防災に関する事業

- ・漁港陸閘整備事業（工事：日前地区、棕野地区 設計：油田地区） 3,862万6千円
- ・新基準難燃性素材活動服購入事業（周防大島町消防団活動服） 1,601万9千円

○教育、スポーツおよび文化の振興に関する事業

- ・学校情報通信機器整備事業（ICT設備：町内全小中学校） 2,234万5千円
- ・小学校空調設置事業（工事：明新小学校、森野小学校 設計：三浦小学校、油田小学校） 5,210万円

○住民の生活の安全の向上に関する事業

- ・周防大島町AED更新事業（町内公共施設等38箇所） 711万9千円

○公園および緑地の整備に関する事業

- ・浮島遊具設置事業（設置：江の浦地区） 985万円

○福祉の増進および医療の確保に関する事業

- ・ちびっ子医療費助成事業基金積立 4,000万円
- ・福祉医療費一部負担金助成事業基金積立 4,100万円



▲漁港陸閘整備事業（棕野）



▲浮島遊具設置事業（江の浦）